

市議会議員の議員報酬の額並びに

市長、副市長及び教育長の給料の額の改定について

●趣旨

市議会議員の議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額について、逗子市特別職職員報酬等審議会からの答申等を踏まえ、令和7年逗子市議会第4回定例会に条例改正の議案を提案します。

●経緯

令和6年12月13日付で逗子市議会から「市議会議員の報酬について審議会への諮問を求める決議」の提出があったこと、また、特別職職員の報酬等の額について、平成7年4月1日に改定して以来約30年が経過していること等から、令和7年2月21日付けで逗子市特別職職員報酬等審議会に諮問し、令和7年8月27日付けで報酬額等の引上げの答申を受けました。

●報酬額等（案）

(1) 市議会議員の議員報酬月額

職名	現行額	答申額	引上額（引上率）
議長	542,000円	560,000円	18,000円（3.32%）
副議長	482,000円	498,000円	16,000円（3.32%）
議員	439,000円	453,000円	14,000円（3.19%）

(2) 常勤特別職の給料月額

職名	現行額	答申額	引上額（引上率）
市長	910,000円	946,000円	36,000円（3.96%）
副市長	755,000円	785,000円	30,000円（3.97%）
教育長	673,000円	698,000円	25,000円（3.71%）

(3) 改定時期

令和8年4月1日施行

【付属資料】

- ・逗子市特別職職員報酬等審議会 諮問・答申
- ・資料1～3 「改定額の試算」ほか
- ・参考資料1～4 「本市の財政状況について」ほか

本件に関するお問い合わせ先：

総務部職員課 市川、鈴木

電話：046-873-1111 内線341・361

6 返報審発第 2 号
2025 年（令和 7 年）2 月 21 日

返子市特別職職員報酬等審議会
会長 小野 東 様

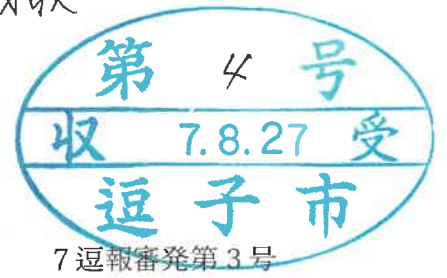
返子市長 桐ヶ谷



返子市特別職職員の報酬等について（諮問）

返子市特別職職員報酬等審議会条例第 2 条に基づき、市議会議員の議員報酬の額及び返子市特別職職員の給料の額の改定について検討いたしたく、諮問いたします。
追って、関係資料等をご参照のうえ、よろしくご審議くださるようお願いいたします。

7 逗子職収



2025 年（令和 7 年）8 月 27 日

逗子市長 桐ヶ谷 覚 様

逗子市特別職職員報酬等審議会

会長 加藤 清治



逗子市特別職職員の報酬等について（答申）

このことについて、当審議会は慎重に審議を重ねた結果、市議会議員の議員報酬の額及び
逗子市特別職職員の給料の額の改定について、別紙のとおり答申いたします。

答 申

市議会議員の議員報酬の額並びに、市長、副市長及び教育長の給料の額（以下「特別職職員の報酬等の額」という。）に関する当審議会の意見は、次のとおりである。

記

1 報酬等の額について

特別職職員の報酬等の額については、次のとおりとすることが適当である。

(1) 市議会議員の議員報酬月額

職 名	現行額	答申額	引上額（引上率）
議 長	542,000円	560,000円	18,000円（3.32%）
副議長	482,000円	498,000円	16,000円（3.32%）
議 員	439,000円	453,000円	14,000円（3.19%）

(2) 常勤特別職の給料月額

職 名	現行額	答申額	引上額（引上率）
市 長	910,000円	946,000円	36,000円（3.96%）
副市長	755,000円	785,000円	30,000円（3.97%）
教育長	673,000円	698,000円	25,000円（3.71%）

(3) 改定時期

関係条例の改正、予算措置等諸般の事情を鑑みると、令和8年4月1日とすることが適当である。

2 審議経過及び内容

(1) 開催の経緯

本審議会は、令和6年12月13日付で逗子市議会から「市議会議員の報酬について審議会への諮問を求める決議」の提出があったこと、また、特別職職員の報酬等の額について、平成7年4月1日に改定して以来約30年が経過していること等から、令和7年2月21日付「逗子市特別職職員の報酬等について（諮問）」により、逗子市長から、特別職職員の報酬等の額の改定について審議を求める旨の諮問を受け、開催したものである。

(2) 審議内容

① 改定の必要性

特別職職員の報酬等の額については、前述のとおり、平成7年4月1日の改定以降、約30年見直しが行われていない状況にある。長期間にわたり改定されてこなかったことから、社会情勢の変化や県内他市の状況等を踏まえ、適正額への見直しが必要であると判断した。

② 改定にあたり検討した事項

審議に当たっては、本市の財政状況、社会情勢の変化、県内他市の状況、一般職の給与改定状況の4点に焦点を当てることとした。

ア 本市の財政状況について

特別職職員の報酬等の額を改定するに当たっては、改定が可能な財政状況であるか、また、中長期的な視点でも安定的な財政運営が可能な状況であるかは重要な事項である。本市の財政状況については、平成30年度以降、各年度末の財政調整基金残高の増加が続くなど、安定した状況にある。また、将来的な見通しにおいても、人口減少による市税の減収が見込まれるものの、生産年齢人口の減少割合は比較的小さい見込みであることから、市税の減少の程度は大きくはなく、地方交付税等のその他の財源も勘案すると、安定した財政状況が続くと考えられる。

イ 社会情勢について

報酬等の額の検討に当たっては、この30年間の社会情勢の変化は注視すべき事項である。この間で、消費者物価指数は大きく上昇し、特に近年は急激な上昇幅となっている。今後も上昇が続いていくことが見込まれていることを踏まえると、この変化を勘案した報酬額とすべきである。

ウ 県内他市の状況について

報酬等の額については、その職務・職責に応じたものとすべきであり、物価などの地域性も踏まえ、本市と県内他市の特別職職員の報酬等の額は均衡させることが適当である。その観点から、政令指定都市及び本市を除く、県内15市の特別職職員の報酬等の額を比べると、すべての職において平均を下回っている状況であったことから、一定水準まで引き上げるべきであると判断した。

エ 一般職の給与改定状況について

一般職員の給与は人事院勧告を受けて改定しているところであり、近年は大幅な上昇傾向にある。前述のとおり、特別職職員の報酬等は、職責に応じた額とする

べきであるため、必ずしも一般職の改定状況に連動する必要はないが、状況は一定勘案すべき事項である。

(3) 改定額の試算

各事項に関し数値の比較や分析を行い、政令指定都市及び本市を除く、県内15市の中で過去10年間に改定があった市を対象とし、議長、副議長、議員の報酬月額及び市長、副市長、教育長の給料月額それぞれの改定率の平均を算出し、その平均改定率分を引き上げることが適当であるとの結論に至った。

3 付帯意見

市長の諮問に応じて開催する審議会は、前回の改定から約30年ぶりの開催となった。市の重要な施策を担う特別職職員の報酬等の額については、社会情勢等を鑑み、しかるべき時期に議論をすることが適当であり、諮問を行う基準を検討すべきであるとの意見があったことを申し添える。

以上

(参 考)

審議会開催日等

- 第1回 令和7年2月21日
- 第2回 令和7年5月26日
- 第3回 令和7年7月28日

■改定案 議員積算

※平成27年以降(過去10年) 改定市

R7.4.1時点

団体名	議 長						副議長						議 員					
	現 行		現行前		引上額	改定率	現 行		現行前		引上額	改定率	現 行		現行前		引上額	改定率
	報酬月額	適用	報酬月額	適用			報酬月額	適用	報酬月額	適用			報酬月額	適用	報酬月額	適用		
平塚市	630,000	R7.4.1	615,000	H16.4.1	15,000	2.44%	553,000	R7.4.1	540,000	H16.4.1	13,000	2.41%	514,000	R7.4.1	502,000	H16.4.1	12,000	2.39%
茅ヶ崎市													467,000	R6.4.1	453,000	H10.7.1	14,000	3.09%
秦野市	556,000	R1.9.1	542,000	H8.4.1	14,000	2.58%	484,000	R1.9.1	473,000	H8.4.1	11,000	2.33%	444,000	R1.9.1	433,000	H8.4.1	11,000	2.54%
座間市	541,000	H27.4.1	522,000	H9.4.1	19,000	3.64%	450,000	H27.4.1	434,000	H9.4.1	16,000	3.69%	419,000	H27.4.1	404,000	H20.9.14	15,000	3.71%
南足柄市	475,000	R7.4.1	451,000	H22.7.1	24,000	5.32%	380,000	R7.4.1	361,000	H22.7.1	19,000	5.26%	355,000	R7.4.1	338,000	H22.7.1	17,000	5.03%
逗子市	542,000	H7.4.1	516,000	H5.1.1	26,000	5.04%	482,000	H7.4.1	459,000	H5.1.1	23,000	5.01%	439,000	H7.4.1	419,000	H5.1.1	20,000	4.77%
平均 (逗子除く)						3.50%						3.42%						3.35%

○まとめ *改定後額は1,000円未満切り捨て

職名	現状	各市改定率の 平均(逗子除 く) *1*3	改定後 月額 *2	引上額	改定率 *1
議 長	542,000	3.50%	560,000	18,000	3.32%
副議長	482,000	3.42%	498,000	16,000	3.32%
議 員	439,000	3.35%	453,000	14,000	3.19%

* 1) 小数点以下第3位を四捨五入

* 2) 1,000円未満切り捨て

* 3) 議長・副議長については、茅ヶ崎市を除いたもの(改定率が大きく上振れしているため)

■改定案 特別職積算

※平成27年以降(過去10年) 改定市

R7.4.1時点

団体名	市 長						副市長						教育長					
	現 行		現行前		引上額	改定率	現 行		現行前		引上額	改定率	現 行		現行前		引上額	改定率
	給料月額	適用	給料月額	適用			給料月額	適用	給料月額	適用			給料月額	適用	給料月額	適用		
平塚市	1,021,000	R7.4.1	997,000	H16.4.1	24,000	2.41%	849,000	R7.4.1	829,000	H16.4.1	20,000	2.41%	744,000	R7.4.1	726,000	H16.4.1	18,000	2.48%
茅ヶ崎市	958,000	R6.4.1	930,000	H20.10.1	28,000	3.01%	786,000	R6.4.1	763,000	H20.10.1	23,000	3.01%	713,000	R6.4.1	692,000	H27.10.1	21,000	3.03%
厚木市													706,000	H27.10.1	681,000	H17.12.1	25,000	3.67%
座間市	921,000	H27.4.1	893,000	H26.4.1	28,000	3.14%	744,000	H27.4.1	721,000	H26.4.1	23,000	3.19%	696,000	H27.4.1	675,000	H26.4.1	21,000	3.11%
三浦市													662,000	H27.4.1	642,000	H18.4.1	20,000	3.12%
南足柄市	920,000	R7.4.1	855,000	H22.7.1	65,000	7.60%	753,000	R7.4.1	700,000	H22.7.1	53,000	7.57%	697,000	R7.4.1	649,000	H29.4.1	48,000	7.40%
逗子市	910,000	H7.4.1	867,000	H5.1.1	43,000	4.96%	755,000	H7.4.1	721,000	H5.1.1	34,000	4.72%	673,000	H7.4.1	642,000	H5.1.1	31,000	4.83%
平均 (逗子除く)						4.04%						4.05%						3.80%

○まとめ

職名	現状	各市改定率の 平均(逗子除 く) *1*3	改定後 月額 *2	引上額	改定率*1
市 長	910,000	4.04%	946,000	36,000	3.96%
副市長	755,000	4.05%	785,000	30,000	3.97%
教育長	673,000	3.80%	698,000	25,000	3.71%

* 1) 小数点以下第3位を四捨五入

* 2) 1,000円未満切り捨て

* 3) 厚木市・三浦市については、教育長の改定のみ実施したため、市長・副市長の平均(逗子除く)改定率には不算入

■ ランキング 現行

R7.4.1時点

	市長	順位	副市長	順位	教育長	順位	議長	順位	副議長	順位	議員	順位
横須賀市	1,031,000	2	877,000	2	677,000	14	743,000	1	680,000	1	646,000	1
藤沢市	1,064,000	1	893,000	1	766,000	1	690,000	2	610,000	2	565,000	2
平塚市	1,021,000	3	849,000	3	744,000	2	630,000	3	553,000	3	514,000	3
茅ヶ崎市	958,000	7	786,000	6	713,000	4	577,000	6	499,000	6	467,000	6
大和市	943,000	9	764,000	9	682,000	13	549,000	9	466,000	12	439,000	10
厚木市	958,000	7	780,000	7	706,000	5	566,000	7	490,000	7	452,000	7
小田原市	988,000	4	817,000	4	706,000	5	586,000	4	511,000	5	475,000	5
鎌倉市	961,000	6	814,000	5	716,000	3	579,000	5	520,000	4	479,000	4
秦野市	938,000	10	768,000	8	684,000	11	556,000	8	484,000	8	444,000	8
海老名市	930,000	11	746,000	13	700,000	7	536,000	14	451,000	13	422,000	13
座間市	921,000	12	744,000	14	696,000	9	541,000	13	450,000	14	419,000	14
伊勢原市	966,000	5	749,000	12	688,000	10	544,000	11	469,000	11	435,000	12
綾瀬市	911,000	14	740,000	15	684,000	11	530,000	15	429,000	15	398,000	15
三浦市	890,000	16	739,000	16	662,000	16	545,000	10	474,000	10	442,000	9
南足柄市	920,000	13	753,000	11	697,000	8	475,000	16	380,000	16	355,000	16
逗子市	910,000	15	755,000	10	673,000	15	542,000	12	482,000	9	439,000	10

逗子市指数 **95.1** * 指数は平均額を100として算出**95.0**

■ ランキング 改定案

	市長	順位	副市長	順位	教育長	順位	議長	順位	副議長	順位	議員	順位
横須賀市	1,031,000	2	877,000	2	677,000	15	743,000	1	680,000	1	646,000	1
藤沢市	1,064,000	1	893,000	1	766,000	1	690,000	2	610,000	2	565,000	2
平塚市	1,021,000	3	849,000	3	744,000	2	630,000	3	553,000	3	514,000	3
茅ヶ崎市	958,000	7	786,000	6	713,000	4	577,000	6	499,000	6	467,000	6
大和市	943,000	10	764,000	10	682,000	14	549,000	10	466,000	12	439,000	11
厚木市	958,000	7	780,000	8	706,000	5	566,000	7	490,000	8	452,000	8
小田原市	988,000	4	817,000	4	706,000	5	586,000	4	511,000	5	475,000	5
鎌倉市	961,000	6	814,000	5	716,000	3	579,000	5	520,000	4	479,000	4
秦野市	938,000	11	768,000	9	684,000	12	556,000	9	484,000	9	444,000	9
海老名市	930,000	12	746,000	13	700,000	7	536,000	14	451,000	13	422,000	13
座間市	921,000	13	744,000	14	696,000	10	541,000	13	450,000	14	419,000	14
伊勢原市	966,000	5	749,000	12	688,000	11	544,000	12	469,000	11	435,000	12
綾瀬市	911,000	15	740,000	15	684,000	12	530,000	15	429,000	15	398,000	15
三浦市	890,000	16	739,000	16	662,000	16	545,000	11	474,000	10	442,000	10
南足柄市	920,000	14	753,000	11	697,000	9	475,000	16	380,000	16	355,000	16
逗子市	946,000	9	785,000	7	698,000	8	560,000	8	498,000	7	453,000	7

逗子市指数 **98.6** * 指数は平均額を100として算出**97.9**

■改定後影響額

○市長

	月額	給与 (給料+地域手当10%)	期末手当	共済費	計
現行	910,000	12,012,000	5,345,340	2,692,824	20,050,164
新	946,000	12,487,200	5,556,804	2,748,067	20,792,071
差額		475,200	211,464	55,243	741,907

○議長

	月額	報酬	期末手当	共済費	計
現行	542,000	6,504,000	2,894,280	-	9,398,280
新	560,000	6,720,000	2,990,400	-	9,710,400
差額		216,000	96,120	-	312,120

○増額合計

特別職増額	議員増額	合計
1,886,929	3,745,440	5,632,369

(参考)退職手当影響額

○市長

	月額	退職手当
現行	910,000	12,740,000
新	946,000	13,244,000
差額		504,000

※以下追記

○議長

	月額	報酬	期末手当	共済費	計
現行	542,000	6,504,000	2,894,280	-	9,398,280
新	560,000	6,720,000	2,990,400	-	9,710,400
差額		216,000	96,120	-	312,120

○増額合計

特別職増額	議員増額	合計
1,886,929	4,230,960	6,117,889

○副市長

	月額	給与 (給料+地域手当10%)	期末手当	共済費	計
現行	755,000	9,966,000	4,434,870	2,510,519	16,911,389
新	785,000	10,362,000	4,611,090	2,563,584	17,536,674
差額		396,000	176,220	53,065	625,285

○副議長

	月額	報酬	期末手当	共済費	計
現行	482,000	5,784,000	2,573,880	-	8,357,880
新	498,000	5,976,000	2,659,320	-	8,635,320
差額		192,000	85,440	-	277,440

○副市長

	月額	退職手当
現行	755,000	7,852,000
新	785,000	8,164,000
差額		312,000

○副議長

	月額	報酬	期末手当	共済費	計
現行	482,000	5,784,000	2,573,880	-	8,357,880
新	498,000	5,976,000	2,659,320	-	8,635,320
差額		192,000	85,440	-	277,440

○教育長

	月額	給与 (給料+地域手当10%)	期末手当	共済費	計
現行	673,000	8,883,600	3,953,202	2,413,492	15,250,294
新	698,000	9,213,600	4,100,052	2,456,379	15,770,031
差額		330,000	146,850	42,887	519,737

○議員(13人)

	月額	報酬	期末手当	共済費	計
現行	439,000	5,268,000	2,344,260	-	7,612,260
新	453,000	5,436,000	2,419,020	-	7,855,020
差額		168,000	74,760	-	242,760
差額計(13人)		2,184,000	971,880	-	3,155,880

○教育長

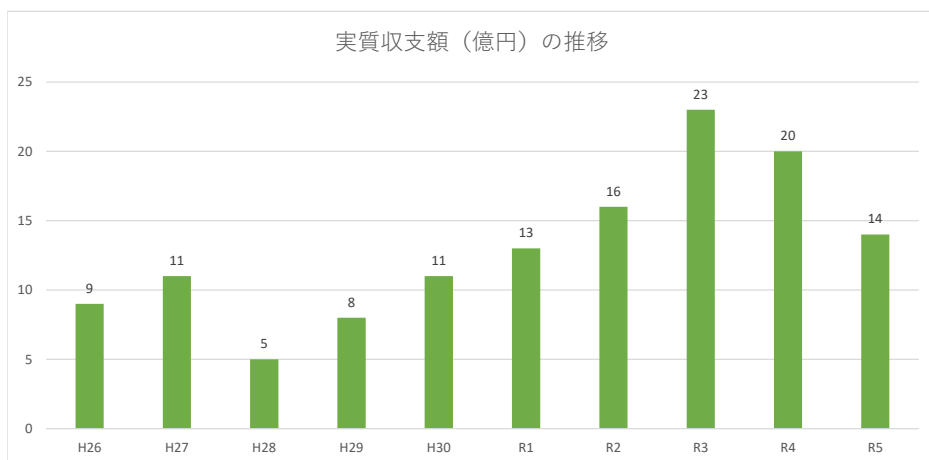
	月額	退職手当
現行	673,000	3,432,300
新	698,000	3,559,800
差額		127,500

○議員(15人)

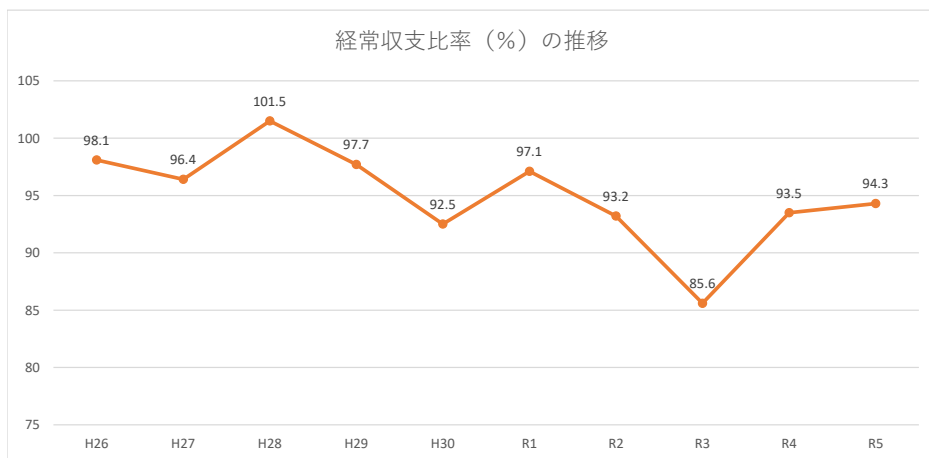
	月額	報酬	期末手当	共済費	計
現行	439,000	5,268,000	2,344,260	-	7,612,260
新	453,000	5,436,000	2,419,020	-	7,855,020
差額		168,000	74,760	-	242,760
差額計(15人)		2,520,000	1,121,400	-	3,641,400

逗子市の財政状況

年度	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	16市平均 (R5)
経常収支比率 (%)	98.1	96.4	101.5	97.7	92.5	97.1	93.2	85.6	93.5	94.3	96
実質収支額 (億円)	9	11	5	8	11	13	16	23	20	14	



◆財政運営の弾力性を示す経常収支比率は、令和5年度決算では政令市を除く県内 16 市の平均値を下回る結果であった。実質収支額、経常収支比率ともに、前年度から悪化傾向にある。（「令和7年度予算編成方針」より）



実質収支額：歳入決算額と歳出決算額の差額

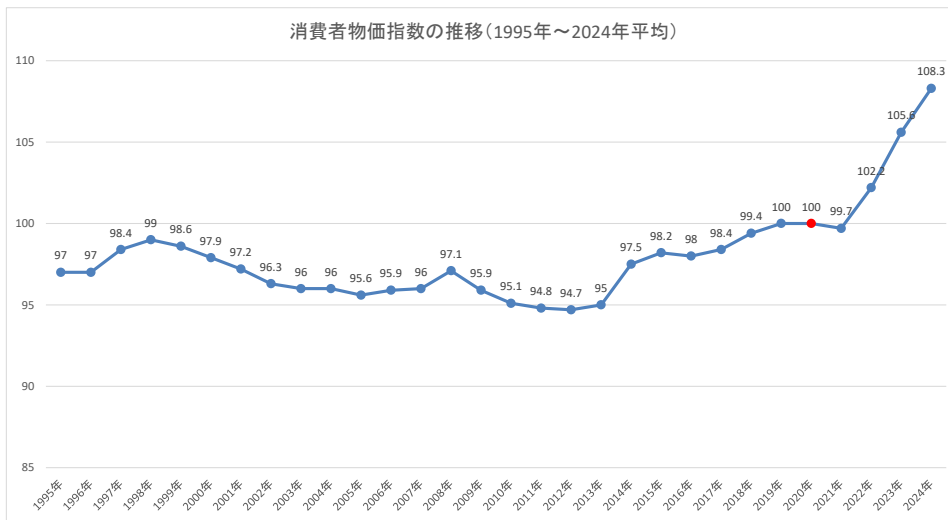
経常収支比率：人件費等の経常的に支出される経費に、地方税、普通交付税等の毎年度経常的に収入される一般財源がどの程度充当されているかにより、財政構造の弾力性を判断する。数値が低いほど新たな行政需要に弾力的に対応できる。

2020年基準消費者物価指数時系列リスト

関東地方
001 0001 : 総合

2020年=100

		1995年	1996年	1997年	1998年	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
指	1月	97.3	96.7	97.1	98.8	98.8	98.0	97.6	96.3	96.0	95.6	95.6	95.7	95.7	96.3	96.3	95.1	94.6	94.7	94.4	95.5	98.0	97.7	98.0	99.4	99.7	100.4	99.7	100.3	104.7	106.8
	2月	97.0	96.6	96.9	98.7	98.4	97.8	97.4	95.9	95.7	95.5	95.3	95.3	95.2	96.1	96.1	95.1	94.6	94.8	94.2	95.5	97.8	97.8	97.8	99.3	99.7	100.2	99.7	100.7	104.1	106.8
	3月	97.0	96.7	97.0	99.0	98.5	98.0	97.2	96.1	95.9	95.8	95.6	95.5	95.5	96.4	96.4	95.4	94.8	95.2	94.4	95.8	98.1	97.9	97.9	99.0	99.7	100.3	99.8	101.1	104.4	107.2
	4月	97.2	97.2	98.8	99.2	98.9	98.1	97.4	96.3	96.3	95.9	95.8	95.7	95.8	96.5	96.4	95.5	95.0	95.2	94.7	97.8	98.6	98.1	98.3	98.9	100.0	100.3	99.0	101.6	105.1	107.6
	5月	97.3	97.4	98.9	99.6	99.0	98.2	97.5	96.6	96.4	96.0	96.0	96.0	96.1	97.2	96.2	95.3	94.9	94.9	94.8	98.2	98.7	98.1	98.4	99.0	99.9	100.2	99.4	101.8	105.2	107.9
	6月	97.2	97.1	99.0	99.1	98.7	98.0	97.2	96.5	96.2	96.2	95.5	96.0	95.9	97.6	96.0	95.2	94.7	94.5	94.8	98.1	98.5	98.0	98.3	99.0	99.8	100.0	99.5	101.8	105.2	108.0
数	7月	96.6	97.0	98.6	98.3	98.3	97.8	96.9	96.2	95.9	95.8	95.4	95.7	95.8	97.7	95.6	94.6	94.7	94.2	95.0	98.1	98.3	97.8	98.1	99.1	99.7	100.1	99.7	102.3	105.7	108.3
	8月	96.8	96.9	98.6	98.2	98.5	98.0	97.3	96.4	96.1	95.9	95.5	96.4	96.2	98.0	95.9	94.8	94.9	94.3	95.2	98.2	98.3	97.7	98.4	99.6	100.0	100.2	99.7	102.7	105.8	108.8
	9月	97.2	97.1	99.3	99.0	98.8	97.9	97.1	96.4	96.2	96.1	95.8	96.4	96.3	98.0	95.8	95.0	94.9	94.6	95.5	98.5	98.4	97.9	98.6	99.7	100.1	99.8	100.1	103.0	106.1	108.5
	10月	97.0	97.4	99.5	99.7	99.0	97.9	97.1	96.3	96.2	96.5	95.8	96.2	96.4	97.9	95.5	95.4	95.0	94.7	95.6	98.2	98.3	98.5	98.6	100.0	100.4	99.8	99.9	103.6	107.1	109.3
	11月	96.7	97.1	98.8	99.6	98.5	97.5	96.6	96.3	95.7	96.3	95.4	95.7	96.3	97.1	95.2	95.1	94.4	94.4	95.6	97.8	98.0	98.4	99.0	99.8	100.4	99.4	100.1	103.9	106.8	109.7
	12月	96.7	97.2	98.7	99.3	98.1	97.7	96.5	96.3	95.9	95.9	95.5	95.9	96.4	96.8	95.1	94.8	94.5	94.4	95.7	98.0	98.0	98.2	99.3	99.6	100.4	99.2	100.0	104.1	106.7	110.3
	年平均	97	97	98.4	99	98.6	97.9	97.2	96.3	96	96	95.6	95.9	96	97.1	95.9	95.1	94.8	94.7	95	97.5	98.2	98	98.4	99.4	100	100	99.7	102.2	105.6	108.3
	年度平均	96.9	97.1	98.9	99.0	98.5	97.8	96.8	96.2	96.0	95.9	95.6	95.9	96.2	97.1	95.5	95.0	94.8	94.5	95.3	98.1	98.2	98.0	98.7	99.5	100.1	99.9	100.0	103.2	106.2	



- ◆前回特別職の職員の給料額改定があった1995年から2024年までの推移をみると、基準となる2020年までで3%、2020年から2024年までで8.3%上昇しており、全体で11.3%の上昇となっている。
- ◆今後の消費者物価指数(除く生鮮食品)については、前年比概ね2%上昇が予想されている(日本銀行「経済・物価情勢の展望(2025年1月)」より)。

総務省統計局「2020年基準消費者物価指数時系列リスト」より作成

①市議会議員の報酬月額 県内各市 比較表(条例本則)

※中核市・中核市移行検討市ほか人口規模順

No	団体名	議長						副議長						議員						区分	
		現行			現行前			現行			現行前			現行			現行前			人口	歳入歳出総額
		報酬月額	適用	指数	報酬月額	適用	指数	報酬月額	適用	指数	報酬月額	適用	指数	報酬月額	適用	指数	報酬月額	適用	指数		
1	横須賀市	743,000	H22.4.1	129.4	762,000	H8.4.1	136.5	680,000	H22.4.1	136.9	697,000	H8.4.1	143.7	646,000	H22.4.1	139.8	662,000	H8.4.1	146.4	381,052 (中核市)	1,689億円
4	藤沢市	690,000	H15.10.1	120.1	703,000	H9.7.1	125.9	610,000	H15.10.1	122.8	622,000	H9.7.1	128.3	565,000	H15.10.1	122.3	576,000	H9.7.1	127.4	444,868 (移行検討市)	1,679億円
2	平塚市	630,000	R7.4.1	109.7	615,000	H16.4.1	110.2	553,000	R7.4.1	111.3	540,000	H16.4.1	111.4	514,000	R7.4.1	111.3	502,000	H16.4.1	111.0	256,522 (施行時特例市)	1,002億円
6	茅ヶ崎市	577,000	R6.4.1	100.5	484,000	H10.7.1	86.7	499,000	R6.4.1	100.5	459,000	H10.7.1	94.7	467,000	R6.4.1	101.1	453,000	H10.7.1	100.2	247,527 (施行時特例市)	932億円
10	大和市	549,000	H22.12.1	95.6	550,000	H21.12.1	98.5	466,000	H22.12.1	93.8	467,000	H21.12.1	96.3	439,000	H22.12.1	95.0	440,000	H21.12.1	97.3	244,980 (施行時特例市)	871億円
9	厚木市	566,000	H8.4.1	98.6	545,000	H5.4.1	97.6	490,000	H8.4.1	98.6	472,000	H5.4.1	97.3	452,000	H8.4.1	97.8	435,000	H5.4.1	96.2	223,586 (施行時特例市)	1,038億円
5	小田原市	586,000	H16.4.1	102.0	589,000	H9.4.1	105.5	511,000	H16.4.1	102.9	514,000	H9.4.1	106.0	475,000	H16.4.1	102.8	478,000	H9.4.1	105.7	183,826 (施行時特例市)	765億円
3	鎌倉市	579,000	H8.4.1	100.8	562,000	H5.4.1	100.7	520,000	H8.4.1	104.7	505,000	H5.4.1	104.2	479,000	H8.4.1	103.7	465,000	H5.4.1	102.9	170,919	744億円
8	秦野市	556,000	R1.9.1	96.8	542,000	H8.4.1	97.1	484,000	R1.9.1	97.4	473,000	H8.4.1	97.6	444,000	R1.9.1	96.1	433,000	H8.4.1	95.8	158,710	605億円
12	海老名市	536,000	H9.4.1	93.3	525,000	H7.4.1	94.0	451,000	H9.4.1	90.8	441,000	H7.4.1	91.0	422,000	H9.4.1	91.4	412,000	H7.4.1	91.1	139,935	508億円
13	座間市	541,000	H27.4.1	94.2	522,000	H9.4.1	93.5	450,000	H27.4.1	90.6	434,000	H9.4.1	89.5	419,000	H27.4.1	90.7	404,000	H20.9.14	89.4	131,863	463億円
11	伊勢原市	544,000	H14.4.1	94.7	538,000	H7.4.1	96.4	469,000	H14.4.1	94.4	449,000	H7.4.1	92.6	435,000	H14.4.1	94.2	411,000	H7.4.1	90.9	100,171	379億円
15	綾瀬市	530,000	H13.4.1	92.3	500,000	H7.1.1	89.6	429,000	H13.4.1	86.4	405,000	H7.1.1	83.5	398,000	H13.4.1	86.2	376,000	H7.1.1	83.2	83,908	323億円
7	三浦市	545,000	H8.4.1	94.9	529,000	H6.4.1	94.7	474,000	H8.4.1	95.4	460,000	H6.4.1	94.9	442,000	H8.4.1	95.7	429,000	H6.4.1	94.9	40,275	217億円
14	南足柄市	475,000	R7.4.1	82.7	451,000	H22.7.1	80.8	380,000	R7.4.1	76.5	361,000	H22.7.1	74.5	355,000	R7.4.1	76.9	338,000	H22.7.1	74.8	39,517	171億円
16	逗子市	542,000	H7.4.1	94.4	516,000	H5.1.1	92.4	482,000	H7.4.1	97.0	459,000	H5.1.1	94.7	439,000	H7.4.1	95.0	419,000	H5.1.1	92.7	58,293	229億円
	平均(全)	¥574,313		100.0	¥558,313		100.0	¥496,750		100.0	¥484,875		100.0	¥461,938		100.0	¥452,063		100.0		

※ 指数は平均額を100として算出。

逗子市平均
(現行)

95.5

逗子市平均
(現行前)

93.3

①常勤特別職の給料月額 県内各市 比較表(条例本則)

※中核市・中核市移行検討市ほか人口規模順

No	団体名	市長						副市長						教育長						区分	
		現行			現行前			現行			現行前			現行			現行前			人口	歳入歳出総額
		給料月額	適用	指数	給料月額	適用	指数	給料月額	適用	指数	給料月額	適用	指数	給料月額	適用	指数	給料月額	適用	指数		
1	横須賀市	1,031,000	H22.4.1	107.7	1,145,000	H8.4.1	120.6	877,000	H22.4.1	111.6	974,000	H8.4.1	125.1	677,000	H22.4.1	96.8	723,900	H21.12.1	105.8	381,052 (中核市)	1,689億円
4	藤沢市	1,064,000	H15.10.1	111.2	1,084,000	H9.7.1	114.2	893,000	H15.10.1	113.6	910,000	H9.7.1	116.9	766,000	H15.10.1 (H27.4.1)	109.5	754,000	H9.7.1	110.2	444,868 (移行検討市)	1,679億円
2	平塚市	1,021,000	R7.4.1	106.7	997,000	H16.4.1	105.1	849,000	R7.4.1	108.0	829,000	H16.4.1	106.5	744,000	R7.4.1	106.3	726,000	H16.4.1	106.1	256,522 (施行時特例市)	1,002億円
6	茅ヶ崎市	958,000	R6.4.1	100.1	930,000	H20.10.1	98.0	786,000	R6.4.1	100.0	763,000	H20.10.1	98.0	713,000	R6.4.1	101.9	692,000	H27.10.1	101.2	247,527 (施行時特例市)	932億円
10	大和市	943,000	H22.12.1	98.5	945,000	H21.12.1	99.6	764,000	H22.12.1	97.2	765,000	H21.12.1	98.3	682,000	H22.12.1	97.5	683,000	H21.12.1	99.8	244,980 (施行時特例市)	871億円
9	厚木市	958,000	H17.12.1	100.1	961,000	H15.1.1	101.3	780,000	H17.12.1	99.3	783,000	H15.1.1	100.6	706,000	H27.10.1	100.9	681,000	H17.12.1	99.5	223,586 (施行時特例市)	1,038億円
5	小田原市	988,000	H16.4.1	103.3	1,070,000	H9.4.1	112.7	817,000	H16.4.1	104.0	832,000	H9.4.1	106.9	706,000	H16.4.1	100.9	719,000	H9.4.1	105.1	183,826 (施行時特例市)	765億円
3	鎌倉市	961,000	H8.4.1	100.4	933,000	H5.4.1	98.3	814,000	H8.4.1	103.6	790,000	H5.4.1	101.5	716,000	H8.4.1	102.3	695,000	H5.4.1	101.6	170,919	744億円
8	秦野市	938,000	H8.4.1	98.0	905,000	H5.4.1	95.4	768,000	H8.4.1	97.7	741,000	H5.4.1	95.2	684,000	H8.4.1	97.8	658,000	H5.4.1	96.2	158,710	605億円
12	海老名市	930,000	H9.4.1	97.2	900,000	H7.4.1	94.8	746,000	H9.4.1	94.9	727,000	H7.4.1	93.4	700,000	H9.4.1	100.1	683,000	H7.4.1	99.8	139,935	508億円
13	座間市	921,000	H27.4.1	96.3	893,000	H26.4.1	94.1	744,000	H27.4.1	94.7	721,000	H26.4.1	92.6	696,000	H27.4.1	99.5	675,000	H26.4.1	98.7	131,863	463億円
11	伊勢原市	966,000	H14.4.1	101.0	907,000	H7.4.1	95.6	749,000	H14.4.1	95.3	726,000	H7.4.1	93.3	688,000	H14.4.1	98.3	665,000	H7.4.1	97.2	100,171	379億円
15	綾瀬市	911,000	H13.4.1	95.2	876,000	H7.1.1	92.3	740,000	H13.4.1	94.2	712,000	H7.1.1	91.5	684,000	H13.4.1	97.8	658,000	H7.1.1	96.2	83,908	323億円
7	三浦市	890,000	H19.4.1	93.0	917,000	H8.4.1	96.6	739,000	H19.4.1	94.0	761,000	H8.4.1	97.8	662,000	H27.4.1	94.6	642,000	H18.4.1	93.8	40,275	217億円
14	南足柄市	920,000	R7.4.1	96.1	855,000	H22.7.1	90.1	753,000	R7.4.1	95.8	700,000	H22.7.1	89.9	697,000	R7.4.1	99.6	649,000	H29.4.1	94.9	39,517	171億円
16	逗子市	910,000	H7.4.1	95.1	867,000	H5.1.1	91.4	755,000	H7.4.1	96.1	721,000	H5.1.1	92.6	673,000	H7.4.1	96.2	642,000	H5.1.1	93.8	58,293	229億円
	平均(全)	¥956,875		100.0	¥949,063		100.0	¥785,875		100.0	¥778,438		100.0	¥699,625		100.0	¥684,119		100.0		

※ 指数は平均額を100として算出。

逗子市平均
(現行)

95.8

逗子市平均
(現行前)

92.6

■給与改定推移一覧(全職)

年度	平均改定率	平均改定額(円)	備考	期末勤勉手当				増減 (対前年度)
				6月	12月	3月	年間支給率(月)	
7	0.85%	2,899		-	-	-	-	-
8	0.90%	3,074		-	-	-	-	-
9	0.96%	3,357		-	-	-	-	-
10	0.65%	2,325		-	-	-	-	-
11	0.23%	843		2.2	2.5	0.25	4.95	-
12	-	-		2.05	2.35	0.35	4.75	-0.2
13	-	-		2.05	2.15	0.5	4.7	-0.05
14	△2.09%	△ 9,657		2.05	2.1	0.5	4.65	-0.05
15	△1.06%	△ 4,828		2.25	2.05		4.3	-0.35
16	-	-		2.1	2.3		4.4	0.1
17	△0.35%	△ 1,678		2.1	2.32		4.42	0.02
18	-	-	給与構造改革 △4.9%	2.125	2.325		4.45	0.03
19	0.13%	552		2.125	2.375		4.5	0.05
20	-	-		2.15	2.35		4.5	0
21	△0.17%	△ 628		1.95	2.2		4.15	-0.35
22	△0.27%	△ 1,145		1.95	2.0		3.95	-0.2
23	△0.23%	△ 921		1.9	2.05		3.95	0
24	-	-		1.9	2.05		3.95	0
25	-	-		1.9	2.05		3.95	0
26	0.33%	1,300		1.9	2.2		4.1	0.15
27①	△1.89%	△ 6,889	給与制度の総合的見直し					
27②	0.25%	989		1.975	2.225		4.2	0.1
28	0.18%	720		2.025	2.275		4.3	0.1
30(29年分)	0.18%	704		2.075	2.325		4.4	0.1
30	0.18%	728		2.125	2.325		4.45	0.05
31(R1)	0.15%	600		2.225	2.275		4.5	0.05
R2	-	-		2.25	2.2		4.45	-0.05
R3	-	-		2.225	2.075		4.3	-0.15
R4	0.28%	1,077		2.4	2		4.4	0.1
R5	1.00%	3,840		2.45	2.05		4.5	0.1
R6	3.04%	11,613		2.5	2.1		4.6	0.1
増減計 (給与構造改革後:H19~)	3.16%	12,540		(給与構造改革後:H19~)			平均 4.29	0.15
増減計 (給与制度の総合的見直し: H27②~)	5.26%	20,271		(給与制度の総合的見直し後: H27②~)			平均 4.41	増減計 0.50
増減計 (総計:H7~)	3.25%	8,875		(H11~)			平均 4.38	増減計 △ 0.35